

# 案件化調査：水の浄化・水処理分野

## インド バイオレメディエーションによる地下水浄化

### 企業・サイト概要

- 提案企業：アサヒ地水探査株式会社・パナソニックエクセルインターナショナル株式会社共同企業体
- 提案企業所在地：東京都
- サイト・C/P機関：タミルナドゥ州ラニペット (TN Ranipet)/ゴア州サルセット (GS Salcette)  
中央汚染管理局、タミルナドゥ州汚染管理局/ゴア州汚染管理局

### インドの開発課題

- インド政府は国策として深刻な健康被害が発生している汚染サイトの浄化に取り組んでいる。
- 汚染サイト浄化には世界銀行も支援している。
- 世界銀行の支援サイト以外に、政府主導の汚染浄化サイトとして69の認定サイトが存在する。
- 現在中央政府が確認しているサイト以外にも健康被害/環境影響が発生しているサイトがある。

### 中小企業の技術・製品

- 土壌汚染対策法に準じた網羅的な地下水調査
- 多相流解析ソフト『GETFLOWS™』を用いた流域水資源利用システム
- 食品原料成分の栄養剤『EDC-M™』によるバイオレメディエーション(地下水浄化)
- 上記技術・製品の統合システム化
- TN Ranipet/GS Salcette等の汚染サイトの地域特性に特化した付加的作業提案

### 提案されたODA事業及び期待される効果

- 深刻な健康被害が発生している汚染サイトの浄化はインド共和国第12次5カ年計画のナショナルミッション (National Mission) であり、同国の持続的発展に必要なものであると考えられる。
- 提案支援の実現によりインド政府に日本的な手法が認知され、環境ビジネス企業の進出の強力な後押しとなる。

### 日本の中小企業のビジネス展開

- インド環境規制において主流であるEPA法(米国環境法)を踏襲した日本独自の網羅的手法を提案する。
- 同国の環境関連の有識者層 (MoEF/CPCB,各州のPCB,NEERI,NGRI等)と共にコンソーシアムを結成し、安定した技術展開を図る。